

オールドタイマー 競技要項

1) 競技規則 この要項に定めるもののほかは、日本アイスホッケー連盟規則および国際競技規則による。

2) 競技時間など

(1) 試合時間	練習	5分
	1ピリオド	20分 (ストレートタイム)
	インターバル	5分
	2ピリオド	20分 (ストレートタイム)
	インターバル	5分
	3ピリオド	18分 (ストレートタイム)
		2分 (ストップタイム)

3ピリオドのストップタイムは、4点差以下の時のみストップタイムを適用する。

(2-1) ペナルティーの時間

マイナー	3分のストレートタイム
メジャー	7分のストレートタイム
ファイトイング	12分のストレートタイム
ミスコンダクト	12分のストレートタイム

(2-2) 60歳以上ベスト着用者に対するペナルティー時間

マイナー	5分のストレートタイム
メジャー	10分のストレートタイム
ファイトイング	15分のストレートタイム
ミスコンダクト	15分のストレートタイム

※全てのミスコンダクトペナルティーは自動的にマイナーペナルティーを伴う。

(3) ペナルティーの補則

イ) ボディーチェックの禁止

ボディーチェックは、マイナー又はメジャーペナルティーが課せられる。

ロ) スラップショットの禁止 (ハイスティックを含む)

スラップショット (膝より高い位置からパックを叩いた場合は、スラップショットの反則を行ったものとみなす。) を行った選手はマイナーペナルティーを課せられる。

ハ) ファイトイングの禁止

(a) レフェリー及び競技者に闘拳により攻撃 (又は煽動) したとみなされた選手は12分間のペナルティーと、ゲームミスコンダクトが課せられる。

相手方の選手も状況により同様のペナルティーか、マイナーペナルティ

一か、もしくは何れかの処罰を受けることがある。

選手がお互いに拳で同時に殴りあった時は、双方の選手がメジャーペナルティープラスゲームミスコンダクトペナルティーを課せられる。

(b) ファイティングペナルティーを課せられた選手は自動的に懲戒委員会の裁断がある迄出場停止処分となる。

3) ペナルティーの特記事項

- (1) 全てのマッチペナルティーを課せられた選手は選手資格を取り上げられる
- (2) 1 ゲームで3つのマイナーペナルティーを課せられた選手は、ゲームミスコンダクトペナルティープラス自動的にマイナーペナルティーが付加される。

4) 義務

全ての練習・競技中はヘルメットの正規着用が義務付けられる。

又、顔マスク・バイザーの着用をすすめる。

5) 選手の人数

- (1) ユニホーム着用は上限を設定しないが、全選手が出場ができる様に取り計ること（ベンチウォーマは0とすること）、該当チームがあった場合は失格ゲームとする。
- (2) 試合成立のための人数は、試合開始迄にゴールキーパーを除き、選手5人以上、第2ピリオド開始までに8名以上に満たない場合は、試合を放棄したものとみなし不戦敗とする。

6) 補助規則

- (1) 棄権 試合を棄権するチームは試合日の24時間前までにその理由をともに連盟とオールドタイマーアドレスにメールすること。

試合を棄権するチームは不戦敗（スコアは0対15）とする。

- (2) 当番 当番チームは8名以上が試合開始30分前に集合しラインズマンを含め試合のオフィシャルを務めるが、やむえず当番を肩代わりする時は、(1) 棄権連絡方法で行う。

当番チームの責任者は、大会委員長及び大会運営委員の代行としてゲームを管理する。

- (3) 罰則 試合及び当番に遅刻、欠席、棄権及び連盟規約違反をした場合は、罰金から無期限出場停止までの罰則を課す。

7) スーパーバイザー

当番チームの責任者は、スーパーバイザーの任に当る。

(別紙スーパーバイザー実施要領参照)

以 上